

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業	財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 1	財務会計上の短縮番号	6535
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育振興の促進
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段・方法 (どのように)	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を推奨する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	1,140	1,190	1,170	1,190	98.3%	
主な内訳	報償費	1,140	1,190	1,170	1,190	98.3%
	消耗品費					-
	補助金					-
人件費(人・千円)	0.40 2,205	0.25 1,950	0.25 1,900	0.25 1,850	100.0%	
内訳	正職員	0.25 1,950	0.25 1,950	0.25 1,900	0.25 1,850	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.15 255	0	0	0	-
支出合計 A	3,345	3,140	3,070	3,040	97.8%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	3,345	3,140	3,070	3,040	97.8%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	6	7	7	7	7
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	22,750	7,800	15,000	18,000	18,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				参加者数について、ウェートの多くを10,000人以上が参加し、天候の影響を受けやすい「五月山春のフェスティバル」が占めているため、人数の増減で達成状況が判断できない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			参加者が前年より増加する事業がある一方、減少する事業もあるが、日頃の社会教育活動の成果を発表する機会として有効。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	社会教育団体の報償金削減(一律5%減)並びに新規「伝統芸能振興」の予算措置	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成28年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	一部団体で運営・集客の見直しが見られるものの、前年踏襲の事業が多く、集客が伸び悩んでいる。
	対 策	事業改善の意識を各団体でさらに強め、運営や集客の改善に積極的に取り組む必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	限られた予算の中ではあるが、各団体の事業改善への積極性を高めることで、事業の活性化を図りたい。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業		財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	2	財務会計上の短縮番号	6543
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民が快適で有効に活用できるように管理する
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所の修繕、周辺環境の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第5条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		3,465		5,979		5,403		4,740		90.4%
主な内訳	修繕料	2,757		5,185		2,167		2,940		41.8%
	補助金	708		794		3,236		1,800		407.6%
人件費(人・千円)		0.04	251	0.04	312	0.04	304	0.05	370	100.0%
内訳	正職員	0.03	234	0.04	312	0.04	304	0.05	370	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.01	17		0		0		0	-
支出合計 A		3,716		6,291		5,707		5,110		90.7%
財源	国・府支出金					1,616				-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,716		6,291		4,091		5,110		65.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		71.7%		100.0%		71.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し事業を実施している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	施設のファシリティマネジメントを業者委託をすることは可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	サービス向上につながると思うが、委託料が発生するため、現状よりコストアップになる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	7	6	4	4	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成27年度予定の修繕を行うことができた						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予算内の修繕は出来たが、施設そのものが老朽化し、その都度不具合箇所を修繕して渡いでいるところ。耐震化を含め、施設全体のリニューアルを行う必要がある						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	修繕料の減	
現在抱える課題と対策	課 題	施設の老朽化。未耐震
	対 策	不具合箇所をその都度修繕するのではなく、耐震化も含め施設全体のリニューアルが必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	施設老朽化の課題はあるが、本市の財政状況を踏まえると、施設全体のリニューアルを実施することは難しい。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事		財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	3	財務会計上の短縮番号	6540
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育施設を改修工事をする事で、市民が社会教育活動を支障なく行うことができる
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所等の改修工事を行うことにより施設の管理を適正にする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		7,665		0		7,452		22,000		-
主な 内訳	工事請負費	7,665		0		7,452		22,000		-
										-
人件費(人・千円)		0.05	329	0.00	0	0.05	380	0.05	370	-
内 訳	正職員	0.04	312		0	0.05	380	0.05	370	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.01	17		0		0		0	-
支出合計 A		7,994		0		7,832		22,370		-
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,994		0		7,832		22,370		-
一般財源比率 C÷A		100.0%				100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	施設課に設計依頼をし、入札・発注をしている。この業務をアウトソーシング対象になるかは、当課では判断できない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工事件数	件	1	0	1	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				予算化できなかった工事がある				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予算化している工事は、達成できて当たり前。予算化できなかった工事を予算化できることが大事。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	件数的には増えたが、予算化できなかった工事がある。	
現在抱える課題と対策	課 題	施設の耐震化は出来ていない。空調工事も必要な施設もある。
	対 策	予算化できるよう協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	社会教育の施設は老朽化が著しく、優先順位をつけて改修に当たっているが、緊急の不具合が見つかった場合の対応(特に予算)に苦慮している。また、すべての社会教育施設は耐震未実施のため、耐震化計画は急務である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	PTA活動促進事業	財務会計上の事業名	PTA活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 4	財務会計上の短縮番号	6570
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立17学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	PTA会員
事業の手段・方法 (どのように)	PTA協議会が実施する事業(会議、交流会、研修会)に対し、資料の作成や事業運営への助言・補助と大阪府PTA協議会も含めた関係団体との連絡調整などの支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 38 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条、社会教育関係団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		98	126	120	120	95.2%
主な内訳	報償費	70	100	90	100	90.0%
	消耗品費	92	20	20	20	100.0%
	補助金	6	6			0.0%
人件費(人・千円)		0.48 2,280	0.48 3,744	0.42 3,192	0.42 3,108	87.5%
内訳	正職員	0.24 1,872	0.48 3,744	0.42 3,192	0.42 3,108	87.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.24 408	0	0	0	-
支出合計 A		2,378	3,870	3,312	3,228	85.6%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	2,378	3,870	3,312	3,228	85.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	PTAが自主的に活動することであるから

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度 (実績)	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)	28 年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	9
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,023	8,017	8,037	8,040	8,040
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		毎年の行事を通じて、各単位PTAを越えて会員同士の交流が促進されている。さらに、27年度は全ての学園で子育てを話し合う「親学習」を実施し、さらに交流の活性化する場が広がったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		活動指標であるスポーツ交流会等の開催回数については、27年度より新たに全ての学園で子育てを話し合う「親学習」事業を実施したことで、回数の増加を達成し、PTA会員のさらなる連携強化につながった。効率性については、今後活動を充実させることを考慮すると、事業費や人件費のさらなるコスト削減は困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市PTAの新事業として、会長会、母親部会での情報交換会の機会を検討している。	
現在抱える課題とその対策	課 題	市PTAでの交流事業は充実しつつあるが、各単位PTA間での情報共有の機会が不足している。
	対 策	情報交換会を実施することで、各単位PTA間での情報共有を促進し、各学校園、市PTAの課題解決を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	PTA活動が充実することで、保護者と学校、地域の連携が強化され、地域全体で子どもを育む環境の発展につながると思料。引き続きPTA活動を支援していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業		財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	5	財務会計上の短縮番号	6580
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	単位婦人会相互の親睦を深め、婦人の地位向上、地域社会の連帯、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段・方法 (どのように)	女性の社会参加のための啓発・交流事業の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		30		30		30		30		100.0%
主な内訳		30		30		30		30		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.33	1,964	0.23	1,794	0.15	1,140	0.15	1,110	65.2%
内訳	正職員	0.23	1,794	0.23	1,794	0.15	1,140	0.15	1,110	65.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170		0		0		0	-
支出合計 A		1,994		1,824		1,170		1,140		64.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,994		1,824		1,170		1,140		64.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	2,848	2,768	2,813	2,750	2,750
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加人数	人	400	400	400	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	118	118	106	106
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加件数	件	21	21	21	21	21
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		勉強会・清掃活動への参加人数が、前年度よりも増加する結果となったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		婦人会全体の参加人数が減少傾向にある中(28年度は前年度まで9単位だった婦人会が8単位に減少)で、勉強会・清掃活動は一定の参加者を維持している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成28年度も同内容を継続して実施する。勉強会については、前年度に好評であった大阪青山大学との連携を継続し、魅力的な講座展開を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	婦人団体の高齢化・会員数の減少
	対 策	勉強会をはじめ、事業の充実を図ることで、婦人団体の新規会員の取り込みを目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	婦人団体の新規会員取り込みを視野に入れた事業の充実を図るためには、主要事業である勉強会の講師報償金の増額も必要。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業		財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	6	財務会計上の短縮番号	6590
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・団員
事業の手段・方法(どのように)	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定期的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 37 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法 第10条、11条

2 事業費等

区 分	25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	2,088	2,153	2,156	2,686	100.1%	
主な内訳	報償費	1,280	1,320	1,320	1,320	100.0%
	印刷製本費	108	95	103	108	108.4%
	会場借上料	505	497	530	534	106.6%
人件費(人・千円)	0.51 1,050	0.22 1,228	0.16 862	0.16 842	72.7%	
内訳	正職員	0.03 234	0.14 1,092	0.10 760	0.10 740	71.4%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.48 816	0.08 136	0.06 102	0.06 102	75.0%	
支出合計 A	3,138	3,381	3,018	3,528	89.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,138	3,381	3,018	3,528	89.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	運営面は団が行なっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	団の庶務的なこと
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	市費の為、指揮者の謝金、文化会館の支払いなどは市職員が行なっている。それを、団に全額補助金として支出し団に管理させる方法もあるが、支払い金額が多いため、現状が良いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度 (実績)	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)	28 年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	65	65	65
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年2回の定期演奏会の入場者数	人	1,300	1,300	1,300	1300	1400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出演数	件	8	6	6	7	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	観客数も減ることがなく活動できている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	出演依頼も対応できている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	指導者謝金の値上げ 35,000円/月→50,000円/月	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	練習、2回の定期演奏会は現事業で対応できている。要請があれば可能な範囲であれば出演する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	団員の募集と楽器の充実。指揮者の高齢化
	対 策	コンサートで団員の募集を図っている。楽器は出来る限り修繕し、使用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	引き続き、各方面にも出向いて演奏機会を設け、音楽の活性化に努めたい。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業	財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 9	財務会計上の短縮番号	7050
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	青少年の健全育成を図る。
事業の対象(誰を、何を)	野外活動センター
事業の手段・方法(どのように)	施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条、池田市立青少年野外活動センター条例

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	38	163	167	196	102.5%	
主な内訳	通信運搬費	38	38	42	48	110.5%
	手数料				23	-
	シルバーセンター活用事業委託料		125	125	125	100.0%
人件費(人・千円)	0.06 224	0.05 268	0.04 186	0.07 233	80.0%	
内訳	正職員	0.02 156	0.03 234	0.02 152	0.02 148	66.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.04 68	0.02 34	0.02 34	0.05 85	100.0%	
支出合計 A	262	431	353	429	81.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	262	431	353	429	81.9%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	除草作業はH26よりシルバー人材センターに委託している。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が受付、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとされる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値(H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	現在は使用していないが、今後の活用は不明で判断できない。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	改修して、再度供用するという改善の方法もあるが、ニーズが少なく、供用停止が妥当と考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 22 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	一般供用の停止	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	28年度は利用に伴う予算化をしていないため、休止のまま。	
現在抱える課題とその対策	課 題	廃止または、利用の方向性。
	対 策	将来的に廃止又は活用の方向性を考える必要がある。周辺の住宅化で宿泊は難しいと考える。日掃りの施設として存続するなら、橋・接続道路、広場、設備の修繕が必要と考える。周辺には箕面市、豊中市、川西市のキャンプ場がありニーズは低いと思う。また、最近ではキャンプ場に関する問合せもない。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	出来るだけ維持費をおさえ、管理に努めたい。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	生涯学習推進課		担当課長名	田上雅則
(※)第2期実施計画の事業名	くれば音楽堂管理事業		財務会計上の事業名	くれば音楽堂管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	12	財務会計上の短縮番号	7310
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	音楽施設を提供し、市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・利用者、くれば音楽堂
事業の手段・方法 (どのように)	施設の管理及び、音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立くれば音楽堂条例

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26					
事業費(千円)	3,322	3,425	2,758	3,581	80.5%					
主な内訳	光熱水費	2,019	2,058	1,661	2,284	80.7%				
	設備保守点検委託料	245	254	253	259	99.6%				
	シルバーセンター活用事業委託	569	601	480	667	79.9%				
人件費(人・千円)	0.56	1,196	0.51	1,050	0.51	1,044	0.56	1,408	100.0%	
内訳	正職員	0.04	312	0.03	234	0.03	228	0.08	592	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.52	884	0.48	816	0.48	816	0.48	816	100.0%	
支出合計 A	4,518	4,475	3,802	4,989	85.0%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	4,518	4,475	3,802	4,989	85.0%					
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	利用者の減が考えられることから、料金アップは考えていない。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・本番中の管理はシルバーに委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が受付、シルバーの手配、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	24495	24878	24,169	25000	25000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	476	478	462.0	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用数は一定になっているが、利用者からのクレーム等はない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	アルバイトの協力により効率的に運営できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	シルバー人材センターの活用	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者に快く利用していただけるように維持管理に務める。	
現在抱える課題と対策	課 題	未耐震化、利用人数・利用件数の伸び悩み
	対 策	財政部局と協議し、耐震化に取り組み
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	耐震化が課題である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	中央公民館管理事業・運営事業		財務会計上の事業名	中央公民館管理/運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	13	財務会計上の短縮番号	6710・6715
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に対応するための適正かつ有効な管理・運営
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	維持管理経費の節減に努める。 運営に必要な消耗品の整備、施設の利用について広報誌やHPによる効果的なPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		204		10,092		12,558		13,433		124.4%
主な内訳	光熱水費	15		3,217		3,268		4,608		101.6%
	清掃委託料	0		2,528		2,629		2,751		104.0%
	警備委託料	9		1,704		1,704		1,705		100.0%
人件費(人・千円)		1.00	7,380	2.80	16,000	2.90	14,900	2.90	13,860	103.6%
内訳	正職員	0.90	7,020	1.50	11,700	1.40	10,640	1.40	10,360	93.3%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	1.10	3,960	0.90	3,240	0.50	1,800	81.8%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.20	340	0.60	1,020	1.00	1,700	300.0%
支出合計 A		7,584		26,092		27,458		27,293		105.2%
財源	国・府支出金			0						-
	地方債			0						-
	その他()			9,973		12,114		12,392		121.5%
	うち受益者負担 B			9,112		11,249		11,652		123.5%
	一般財源 C	7,584		16,119		15,344		14,901		95.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		61.8%		55.9%		54.6%		90.5%
受益者負担率 B÷A				34.9%		41.0%		42.7%		117.3%
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 26年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		新築に伴い、料金設定を変更し、半額減免措置を設定。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃・警備・設備保守点検・夜間管理事務については委託済み
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館受付業務、公民館運営業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	貸館受付をシステム化し、インターネットからも予約可能とすることで、若年層の利用が期待できる。従来通り窓口受付する高齢者等のために、受付業務を委託し、係員を配置する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施計画上の年間施設利用者数 (24.12～26.3建替工事)	人	0	111,851	136,945	137,500	100,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	部屋利用者数	人	0	55,203	67,569	68,000	
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	0	1,475	1,807	1,500	1,500
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	15	3,217	3,268	4,608	
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	0	154	1,137	250	
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用件数、利用者数とも増加しているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		成果目標である利用者数、利用件数が増加しているため、一定の成果を得られている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	新築に伴いLED照明を設置し、間引き照明を実施。料金設定を変更し、半額減免措置を設定。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き節電対策を実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	公民館は社会教育情報の発信拠点と位置付けられているが、館内に掲示板がないことから、公民館主催の講座や講演会及び近隣の社会教育情報の周知ポスターの掲示場所がない。
	対 策	ポスターを掲示するための掲示板の設置場所を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	課題について検討し、市民満足度の向上に向けて努力し、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	文化教養講座事業		財務会計上の事業名	文化教養講座事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	14	財務会計上の短縮番号	6730
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	成人、高齢者、家庭教育、親と子供を対象とした文化教養講座を実施する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		81		195		551		600		282.6%
主な 内訳	報償金	70		187		544		586		290.9%
	消耗品費	7		5		3		5		60.0%
	通信運搬費	4		4		4		4		100.0%
人件費(人・千円)		1.00	7,380	1.70	7,040	1.90	7,720	2.00	7,770	111.8%
内 訳	正職員	0.90	7,020	0.40	3,120	0.60	4,560	0.70	5,180	150.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.90	3,240	0.50	1,800	0.20	720	55.6%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.40	680	0.80	1,360	1.10	1,870	200.0%
支出合計 A		7,461		7,235		8,271		8,370		114.3%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()			195						0.0%
	うち受益者負担 B			195						0.0%
	一般財源 C	7,461		7,040		8,271		8,370		117.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		97.3%		100.0%		100.0%		102.8%
受益者負担率 B÷A				2.7%						-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		長期講座は受講料を徴収。長期講座・短期講座とも教材費実費負担。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	文化教養講座の開催事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	多様な市民ニーズに即応した講座を企画・開催
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座実施回数	回	9	38	110	110	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座受講者数	人	138	655	1,449	1,500	1,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				実施回数、受講者数ともに増加しているため。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			実施回数、受講者数ともに増加しているため、一定の成果を得られている。庁内連携による情報発信講座や初心者向けの講座も実施分野・実施回数ともに増やし、充実させた。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 お <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		旧公民館のクラブ講座を登録グループに発展させ、自主活動グループとした。
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		図書コーナーのお話会に併せた料理講座、歴史民族資料館の展示に併せた料理講座の開催等、社会教育施設との連携講座を開催する。また、大学と連携した講座を開始する。
現在抱える課題と その対策	課 題	趣味の講座だけでなく、行政として市民に発信する情報講座を増やすことを検討。
	対 策	社会教育施設、庁内及び関係機関との連携を強化し、カルチャースクールとの差別化を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		市民ニーズに対応した、生涯学習講座の充実に努める。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業		財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	15	財務会計上の短縮番号	6745
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の交流、文化意識の高揚 若年層の投句者の増加および作品内容の向上
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び近隣市町の俳句・短歌愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市民俳句・短歌大会の開催 チラシ、広報誌、HPによるPRおよび各学校への参加案内
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 31 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		31	32	32	33	100.0%
主な内訳	報償金	15	15	15	15	100.0%
	賞賜金	11	11	11	11	100.0%
	通信運搬費	5	6	6	7	100.0%
人件費(人・千円)		1.00 4,440	0.50 3,060	0.40 2,640	0.40 2,010	80.0%
内訳	正職員	0.20 1,560	0.30 2,340	0.30 2,280	0.20 1,480	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.80 2,880	0.20 720	0.10 360	0.10 360	50.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時の任用職員		0	0.00 0	0.00 0	0.10 170	-
支出合計 A		4,471	3,092	2,672	2,043	86.4%
財源	国・府支出金	0	0			-
	地方債	0	0			-
	その他()	0	32			0.0%
	うち受益者負担 B	0	32			0.0%
	一般財源 C	4,471	3,060	2,672	2,043	87.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%	99.0%	100.0%	100.0%	101.0%
受益者負担率 B÷A			1.0%			-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	俳句大会の開催業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務の簡略化は可能であるが、現状よりコストがかかるため委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	俳句大会開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	俳句大会参加者	人	1,543	1,937	1,858	1,000	1,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	短歌大会開催案内チラシ作成	部	中止	500	500	500	500
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	短歌大会参加者	人	中止	21	22	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				短歌大会はわずかに増加したが、俳句大会は参加者が減少しているため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		俳句大会のジュニアの部では、学校が夏休みの宿題にして取りまとめて出句するのではなく、子どもの自由参加とし、投句用紙も公民館所定用紙の使用を徹底したことから、参加者数は減少したが、作品内容の向上と事務の効率化が図られた。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年度は、同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	建替え後、俳句大会準備時期と美術展開催時期が重なり、同一期間内に2つの行事の作業が集中することになった。
	対 策	俳句大会のあり方を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	俳句大会ジュニアの部は、出句形式から俳句講座に形式を変更するなど、あり方を検討する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)		財務会計上の事業名	美術展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	16	財務会計上の短縮番号	6470
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民および近隣市町の美術愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市の文化振興を担う、いけだ市民文化振興財団に事業委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26		
事業費(千円)	0	2,450	2,450		2,587		100.0%		
主な内訳	行事委託料	0	2,450		2,450		100.0%		
	印刷製本費				137		-		
人件費(人・千円)	0.00	0	1.80	8,240	1.80	8,140	100.0%		
内訳	正職員	0	0.60	4,680	0.70	5,320	0.70	5,180	116.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0.80	2,880	0.50	1,800	0.20	720	62.5%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	-	
臨時的任用職員	0	0.40	680	0.60	1,020	0.90	1,530	150.0%	
支出合計 A	0	10,690	10,590		10,017		99.1%		
財源	国・府支出金							-	
	地方債							-	
	その他()		2,450	2,376	2,220	97.0%			
	うち受益者負担 B		2,450	246	230	10.0%			
一般財源 C	0	8,240	8,214	7,797	99.7%				
一般財源比率 C÷A		77.1%	77.6%	77.8%	100.6%				
受益者負担率 B÷A		22.9%	2.3%	2.3%	10.1%				
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容	出品料 1人1部門につき 1,000円								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	一般財団法人いけだ市民文化振興財団に業務委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	美術展開催業務を全面委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	美術展開催業務を全面委託
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	0	3,000	3,000	3,000	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	枚	0	200	200	200	-
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	0	292	246	230	230
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	0	3,321	2,652	2,500	2,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	展示作品を一般公募入選作品及び審査員作品のみとし、美術協会会員作品を展示しなかったため、一般公募の出品者数及び入場者数が減少した。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	ポスターの掲示場所や募集要項配布場所を増加するなど、出品者数及び入館者数の増加につながるよう改善に取り組んでいるが、出品者の高齢化、趣味の多様化、美術展を牽引してきた著名な審査員の高齢化等により、出品者数の大幅な増加は見込めない。今後、美術展のあり方を検討する必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	開催時期を4月から9月に変更、開催箇所を3箇所から1箇所に変更	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年度も文化振興基金からの充当で、いけだ市民文化振興財団に業務の一部を委託し、昨年度と同時期に同内容で継続して開催する。	
現在抱える課題と対策	課題	開催周知ポスター・募集要項等は、4月に文化振興財団との委託契約締結後、財団を通じて発注しているため配布が5月になり、作品制作期間が短いため、出品者数に影響がでる。
	対策	当該年度の開催委託料に次年度分ポスター・募集要項等の印刷に係る印刷製本費を含めて委託することを検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	28年度で文化振興基金からの充当がなくなるため、一般財源による開催方法について検討する必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	加藤 隆一	
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	図書館管理事業 / 運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	管理 6780 運営 6785	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書の機会づくり
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、豊能地区広域利用者、川西市広域利用者
事業の手段・方法 (どのように)	資料(図書、雑誌、視聴覚資料)の貸出、レファレンス、障がい者サービス、各種行事
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		44,419	43,674	49,391	53,616	113.1%				
主な内訳	図書費	18,000	14,988	15,000	15,000	100.1%				
	設備保守点検委託料	5,666	3,799	4,244	4,264	111.7%				
	機器借上料	1,718	6,851	6,878	7,113	100.4%				
人件費(人・千円)		19.18	84,204	26.85	96,502	28.48	106,674	27.48	100,516	106.1%
内訳	正職員	5.78	45,084	4.07	31,746	4.62	35,112	4.00	29,600	113.5%
	再任用短時間勤務職員	2.00	7,200	2.90	10,440	4.00	14,400	4.00	14,400	137.9%
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	11.40	31,920	17.10	49,590	18.00	54,000	18.00	54,000	105.3%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	臨時的任用職員	0.00	0	2.78	4,726	1.86	3,162	1.48	2,516	66.9%
支出合計 A		128,623	140,176	156,065	154,132	111.3%				
財源	国・府支出金	0	0	0	0	-				
	地方債	0	0	0	0	-				
	その他()	731	659	656	694	99.5%				
	うち受益者負担 B	0	0	0	0	-				
	一般財源 C	127,892	139,517	155,409	153,438	111.4%				
一般財源比率 C÷A		99.4%	99.5%	99.6%	99.5%	100.1%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館の無料原則)による								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	移動図書館車運行委託、清掃委託、警備委託、設備保守点検委託等、専門知識及び技術を要する業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	図書館協議会の答申を踏まえた上で、多様な雇用形態による人件費の削減等も含め、慎重に検討する必要がある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書数	冊	315,869	325,256	334,550	342,500	350,000
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	460,097	502,552	537,047	537,500	545,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	レファレンス件数	件	412	415	347	420	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	221,791	275,646	303,651	304,000	304,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		中央公民館併設図書コーナーも軌道に乗り、行事など図書館利用の促進に取り組んだ結果、利用増となった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		中央公民館併設図書コーナーの順調な利用の伸びに加え、企画展示や多彩なイベント開催の効果もあり、指標値は全体的に増加しており、一定の成果があったと考える。ただ、レファレンスサービスについては、利用者への更なる周知など、努力する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成27年度より豊能地区3市2町図書館広域利用を本格実施。また、川西市との相互利用についても本格実施に向け、平成27年度末に協定を締結した。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	北摂地区7市3町広域利用について、平成29年度実施に向け、各市町と連絡会議を開催。また、川西市との相互利用は、平成28年度より本格実施を開始した。	
現在抱える課題と対策	課 題	資料の効率的な管理を行うため、セキュリティゲートの設置及び自動貸出機の導入が必要
	対 策	セキュリティゲートの設置及び自動貸出機の導入に向けて資料へのICタグ貼付作業を実施。今年度中に全資料への貼付を完了する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	利用は順調に増加している。現状を維持しつつ、課題解決型の図書館を目指し、レファレンス業務の充実や郷土資料の収集、整備を強化するとともに、様々な年齢層及び対象に応じた図書館サービスの拡大に努める。また、業務の効率化と利用者の利便性の向上を図るため、セキュリティゲートや自動貸出機の導入を検討する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 石橋プラザ		担当課長名	東本 正治	
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	石橋プラザ管理運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	6790/6795	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	利用者への情報や学習機会の提供及び読書環境づくり
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内在勤・在学者、一部隣接市民、豊能地区広域利用者、川西市相互利用者
事業の手段・方法 (どのように)	図書館の貸出、レファレンス、行事及び展示活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 10 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条/池田市立図書館条例

2 事業費等

区分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		33,483	32,656	33,248	33,786	101.8%				
主な内訳	図書費	5,000	4,000	4,000	4,000	100.0%				
	建物借上料	19,148	19,047	18,447	18,087	96.8%				
	清掃委託料	1,644	1,685	2,135	2,378	126.7%				
人件費(人・千円)		7.20	27,160	5.97	24,708	8.13	31,060	7.48	25,819	136.2%
内訳	正職員	1.35	10,530	1.50	11,700	1.50	11,400	0.80	5,920	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.65	2,340	0.35	1,260	0.55	1,980	0.57	2,052	157.1%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	4.90	13,720	3.92	11,368	5.20	15,600	5.50	16,500	132.7%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.30	570	0.20	380	0.88	2,080	0.61	1,347	440.0%
支出合計 A		60,643	57,364	64,308	59,605	112.1%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他(雑入)	36	45	35	35	77.8%				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	60,607	57,319	64,273	59,570	112.1%				
一般財源比率 C÷A		99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	100.0%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館無料の原則)による。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃委託、警備委託、設備保守点検業務委託、シルバーセンター活用事業委託、蔵書登録委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	図書館協議会の答申を踏まえた上で、多様な雇用形態による人件費の経費削減等も含め、慎重に検討する必要がある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	42,042	42,222
☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	204,095	186,227	187,078	190,000	195,000	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	129,408	125,019	138,991	139,000	140,000	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	877	699	1,614	1,650	1,700	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成27年度より開館日を増やし、行事など図書館利用の促進に取り組んだ結果利用が増加した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		開館日数を大幅に増やしたことで、また多彩なイベントを実施したことにより、来館者数や行事参加者数が増加し、その相乗効果により貸出冊数も増加したため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	休館日を毎週水曜日・第1金曜日・第3火曜日から第1水曜日の月1回とし、開館日数の増加を図った。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年度の見直しが有効であるので現状を維持しつつ、地域に根ざした図書館運営を行う。	
現在抱える課題と対策	課題	経費の削減
	対策	IT化によるカウンター業務の効率化及び建物借上料の減額交渉
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	事業内容の見直しにより利用が順調に増加しているため、現状を維持しつつ更なる内容の充実を図るとともに、本館や図書コーナーとの連携、また地域連携も図りながら石橋地域に根ざした施設運営を行っていく必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業		財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	各種スポーツ大会等の事業に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,549		1,950		1,750		1,850		89.7%
主な内訳	補助金	1,549		1,950		1,750		1,850		89.7%
										-
人件費(人・千円)		0.16	1,248	0.09	702	0.19	1,044	0.19	950	211.1%
内訳	正職員	0.16	1,248	0.09	702	0.09	684	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.12	432	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,797		2,652		2,794		2,800		105.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,797		2,652		2,794		2,800		105.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	39	39	38	38	38
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	33,405	32,614	33,247	33,000	33,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい豊かな健康づくりと町づくりに必要である						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となっており、有効的かつ効果的に大会の実施等を行っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市民の体育、スポーツ振興のため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。
	対 策	ジュニア世代の育成を視野に入れた団体活性化も必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号 7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする
事業の対象 (誰を、何を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)		50		50		50		50		100.0%	
主な内訳	報償金	50								-	
	補助金			50		50		50		100.0%	
人件費(人・千円)		0.24	1,872	0.23	1,794	0.15	740	0.15	693	65.2%	
内訳	正職員	0.24	1,872	0.23	1,794	0.05	380	0.05	333	21.7%	
	再任用短時間勤務職員		0		0		0.10		0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-	
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-	
	非常勤職員		0		0		0		0	-	
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A		1,922		1,844		790		743		42.8%	
財源	国・府支出金									-	
	地方債									-	
	その他()									-	
	うち受益者負担 B									-	
	一般財源 C	1,922		1,844		790		743		42.8%	
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A										-	
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容											

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	164	179	158	150	150
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人	58	95	100	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		24年・25年度に指導者育成のために研修を行い、ジュニアスポーツをクラブ組織化し、団体生活及び身体の鍛錬と技術の向上に努めているところ。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ人口の拡大のため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導き出される課題に応える指導者育成が必要。
	対 策	指導者育成を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指導者育成のため、2年間研修を行い、育成強化を図った。また、26、27年度は、プロスポーツ選手(OB)より指導方法などを習得。今後は、指導者の高齢化が懸念される。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	池田・猪名川マラソン大会開催事業		財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市のスポーツイベントとして、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り実施
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟を中心に、他のスポーツ関係団体と組織した実行委員会に補助金を交付。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100								-
	補助金			100		100		100		100.0%
人件費(人・千円)		0.10	780	0.24	1,872	0.30	1,880	0.29	1,766	125.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.24	1,872	0.20	1,520	0.19	1,406	83.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		880		1,972		1,980		1,866		100.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	880		1,972		1,980		1,866		100.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目	人	25	25	26	26	26
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	回	1,631	1,461	1,427	1,400	1,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		募集人員の1,200人を超えるようになり順調に定着した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市のスポーツイベントとして継続	
現在抱える課題と対策	課 題	参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。
	対 策	消防、警察との連携
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	参加者は、定員を超える申込みがあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業		財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	2	財務会計上の短縮番号	7235
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
事業の対象 (誰を、何を)	市民(小学校区住民)
事業の手段・方法 (どのように)	旧小学校区(11校区)でスポーツレクリエーション大会を開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		330		1,413		1,040		430		73.6%
主な内訳	報償金	330		330		430		430		130.3%
	器具費			1,083		610				56.3%
人件費(人・千円)		0.10	780	0.10	780	0.18	968	0.15	730	180.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.08	608	0.05	370	80.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,110		2,193		2,008		1,160		91.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,110		2,193		2,008		1,160		91.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	16	21	19	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	585	845	761	800	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市民の健康づくりとコミュニティづくりを推進するため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、住民の健康づくりを図り、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担い、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開しているため、今後も継続が必要。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業		財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	4	財務会計上の短縮番号	7225
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(障がいのある子どもたち)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.29	2,262	0.10	780	0.12	512	0.08	478	120.0%
内訳	正職員	0.29	2,262	0.10	780	0.02	152	0.05	370	20.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.03	108	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,362		880		612		578		69.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,362		880		612		578		69.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	19	18	18	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	711	636	708	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							11
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		スポーツ教室は障がいのある子どもたちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとしているため、目標値達成を目的としていない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供するため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRしていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携や障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRが必要。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業		財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	5	財務会計上の短縮番号	7260
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・卓球愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	卓球のまち池田推進委員会に委託し、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		622		1,000		1,000		1,000		100.0%
主な内訳	行事委託料	622		1,000		1,000		1,000		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.17	1,326	0.13	1,014	0.18	1,168	0.24	1,586	138.5%
内訳	正職員	0.17	1,326	0.13	1,014	0.13	988	0.19	1,406	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.05	180	0.05	180	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,948		2,014		2,168		2,586		107.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,948		2,014		2,168		2,586		107.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	3	3	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	341	555	637	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進が図れているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツとして継続	
現在抱える課題と対策	課 題	池田市の子どもから高齢者までが、身近にピンポンに触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていく必要がある。
	対 策	地域での卓球講習会の回数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域での卓球講習会の回数を増やし、池田市の子どもから高齢者までが、身近にピンポンに触れる機会を増やす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして継続する必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業		財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	7	財務会計上の短縮番号	7205
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに務める。
事業の対象 (誰を、何を)	地域住民
事業の手段・方法 (どのように)	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 53 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)、社会教育法第44条(学校施設の利用)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,416		1,382		1,311		1,391		94.9%
主な内訳	報償金	1,284		1,284		1,200		1,280		93.5%
	印刷製本費	33								-
	保険料	99		98		111		111		113.3%
人件費(人・千円)		0.17	1,326	0.13	1,014	0.18	968	0.24	1,586	138.5%
内訳	正職員	0.17	1,326	0.13	1,014	0.08	608	0.19	1,406	61.5%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.05	180	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,742		2,396		2,279		2,977		95.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,742		2,396		2,279		2,977		95.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	97	97	91	91	91
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	27,804	31,882	34,636	35,000	35,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	学校開放事業を各校区の開放運営委員会に委ねることで、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域スポーツ振興の拠点とし継続	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	